

子育て世帯のニーズが高い病児保育事業の普及を図るため、以下の事業を実施。

① 病児保育施設整備（子ども・子育て支援整備交付金） **（新）**

（事業内容）

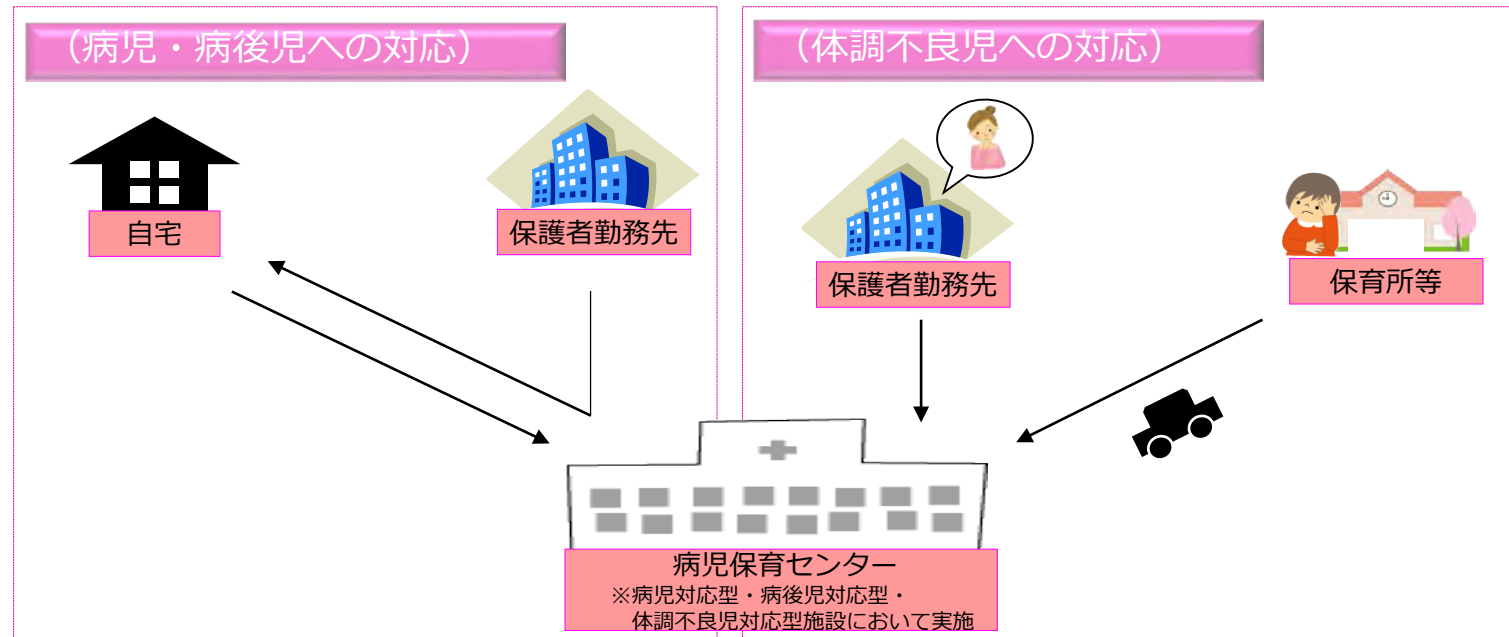
病児保育事業を実施するために必要となる施設・設備整備等に係る費用を補助する。
医療機関、保育所等の改修費、単独設置施設の整備費等。

② 病児保育センター（子ども・子育て支援交付金） **（拡）**

（事業内容）

病児保育の拠点となる施設（※）に看護師等を配置し、保育所等において保育中に体調が悪くなった体調不良児を送迎し、病児を保育するために必要となる看護師雇上費等を補助する。

（※ 病児対応型、病後児対応型、体調不良児対応型施設において実施）



企業主導型ベビーシッター利用者支援事業(仕事・子育て両立支援事業費補助金) (新)

多様な働き方をしている労働者を念頭に、子育てしやすい環境づくりのため、様々な時間帯に働いている家庭のベビーシッター派遣サービスの利用を促し、仕事と子育ての両立支援による離職の防止、就労の継続、女性の活躍等を推進する

<沿革>

平成26年度 旧児童手当法に基づく児童育成事業（当時の拠出金対象事業）の中で「ベビーシッター派遣事業費」として
以前 実施

平成27年度 児童育成事業の廃止に伴いベビーシッター派遣事業について、一部事業内容を見直した上で一般会計で実施

平成28年度 一般会計で実施していたベビーシッター派遣事業について、一部事業内容を見直した上で仕事・子育て両立
支援事業の中で実施予定

<事業内容>

残業や夜勤等の多様な働き方をしている労働者等のベビーシッター派遣サービス利用を促進する。

<利用条件>

・ 企業負担 大企業 10% 中小企業 5%